

**ごあいさつ** 今年の夏も非常に暑かったですね！私は何十年と屋外で働いてきましたが、人生で初めて熱中症になってしまいました。皆さまはいかがお過ごしでしょうか。弊社では本年、50年という長きにわたり勤めてくれた大工さんが退職されました。長い間貢献していただいた感謝の気持ちを込めて、そして暑いなか頑張ってくれている他の大工さんの暑気払いを兼ねて、ささやかながら社員一同で、愛媛県の大島へ日帰り旅行に行ってきました。 小倉 義春



昭和43年1月17日に入社され、半世紀に渡り弊社にチカラを貸していただきました。これぞ職人！という仕事ぶりがとてもカッコ良かったです。 小倉 一弥



今回お世話になったところは

**コチラ！**

いけす料理・海宿 **千年松**

◆住所：愛媛県今治市 吉海町名駒25  
◆TEL：0897-84-4192  
◆ホームページ：<http://www.sennen-matu.jp/index.htm>

海が目の前に見える露天風呂もあって最高です！

◇アクセス  
大和町から車でしまなみ海道を通過、1時間半くらいで到着します。

**一期一家** いちごいちえ

今回は前回に引き続き、築50年三原市T様邸リノベーション工事のリビング編をご紹介します予定でしたが、同業者である、サイエンスホーム広島店の梶谷店長様からメッセージを寄せていただきましたので、今回は番外編でお伝えします。

**築50年 三原市 T様邸 リノベーション工事** 第二回 番外編



**説明しよう！** ドヤッ!!!

丸太梁 丸太梁

柱 柱

図1 図2

「四角い柱」に、「丸い梁」を載せると図1のようになるけ〜。これじゃ安定せんけ〜、図2のように柱を削って合わせるんよ。コレって、ものすごい技術があるんよ〜。ものすごい技術が！すき間なくピッタリ合わせるトコロが職人の腕の見せ所！釘を使わず木材だけでしっかりと家を支える大事な要なんよ！

サイエンスホーム広島 梶谷店長様

工事の様子を住まいるレターで見てビックリしました。こんな大がかりな縁側の改修を屋根瓦をのせたまま工事をされていますが、広島市内の大工さんだったら瓦を全部降ろしてからでないと工事をしてくれないでしょう。むしろ、工事を引き受けてくれる大工さんを探すのが難しいかも… 同業者から見ても、小倉建設さんの技術力はスゴイと感じました！

ご紹介！サイエンスホームは全国に展開する住宅メーカーです。ヒノキと真壁造りで高断熱の住まいづくりをされていて、他のハウスメーカーとは違ったこだわりをもっておられます。

梶谷店長さま、ありがとうございます！同業者の方から貴重なご意見をいただき感謝します。わたしも現場で「このような仕上がりを目標にお願いします！」と大工さんたちに言っていますが、「言うは易し」です。実際に工事をするのは大工さん。色んな危険もあるなかでどのように考えながら工事をされたのか聞いてみました。

作業に参加した大工さんのお話。

最初にこの縁側と玄関の改修工事を聞いて、「ミリヤオオゴトじゃの〜」と思いました(苦笑)。ただ、今までもこのような改修工事をした事があるので、その要領でやってみよう！と計画しました。瓦をのせたままの工事経験もあるので、問題無く出来ると確信して臨みました。第一、瓦なんか降ろしよったらそれだけでかなりの追加予算と余計な時間(工期)がかかってきますよ〜!(^^) お施主様の要望も耳に入れながら、最後までやり抜く事ができました。大がかりじゃったけど、それだけやりがいの大きい仕事でした。

お客様の声

当初リビングを中心としたリフォームの考えでした。しかし熊本地震をきっかけに家の土台が気になりました。建て替え案もあったけど今後の老後を考えると不経済でそれも不安…。小倉さんに相談して、結果リフォームすることに決めました。見事に補強工事でもして下さり、高齢の親も喜んでくれて、本当に良かったです。

T様ご夫妻